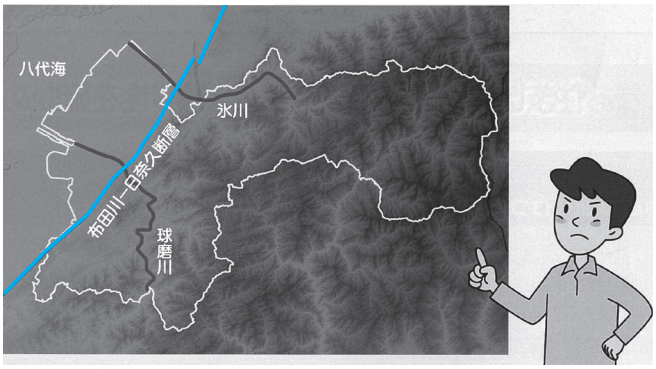
地震への備え 自信ありますか？

想定地震断層（布田川・日奈久断層）



八代市には多くの活断層が分布しているなか、このうちの「布田川・日奈久断層」は南西方向に全長約101kmにも達する大規模な活断層でMフクラスの地震が起こる確率が最大で6%と、わが国の主な活断層の中では地震が発生する可能性が高いといわれています。

◀あなたを守る行動

【机やテーブルに身をかくす】
・揺れを感じたら、まず丈夫な机やテーブルの下に身をかくし、座布団などが身近にあれば、頭部を保護する。

【非常脱出口の確保】
・揺れを感じたら、玄関などの扉を開けて非常脱出口を確保する。

【あわてて外へ飛び出すな】
・揺れがおさまるまでは、周囲の状況を確かめ、落ち着いて行動する。

【すばやく火の始末を】
・使用中のガス器具、ストーブなどの火を消し、ガス器具は元栓を締め、電気器具は電源プラグを抜く。

【狭い路地、塀際、崖や川べりに近寄らない】
・狭い路地や塀際は、瓦などが落ちてきたり、ブロック塀やコンクリート塀が倒れたりするので近寄らない。
・崖や川べりは地盤の緩みで崩れやすくなっているので近寄らない。

【避難する際の注意点】
・避難は徒歩で、持ち物は最小限に抑える。
・強い揺れを感じた時は、海岸から離れ、ラジオなどで津波情報を確認し、高台など安全な場所に避難する。

【正しい情報の入手を】
・テレビ、ラジオの報道に注意し、市役所などからの情報にはたえず注意する。

【協力し合って応急救護、救出活動を】
・軽いケガなどは、協力しあって応急救護する。建物の倒壊や落下物などの下敷きになった人がいたら、協力しあって救出活動を行う。

問合せ
防災安全課
☎33-4112

◀ふだんからの対策

【防災訓練】
・日頃から防災訓練に参加し、防災行動力を身につける。

【家庭の防災会議】
・家族で「家の中でどこが安全か、避難場所はどこにあるか、避難するときに何を持ち出すか」などを決めておく。

【住宅の耐震診断、耐震補強】
・住宅の耐震診断を実施する。

【家具などの転倒、落下防止】
・家具や食器棚においては、転倒防止や中身が飛散しないよう扉を止め具で固定する。

【消火器などの備え】
・消火器や懐中電灯、飛散したガラスによるケガなどを防ぐために厚手のスリッパを用意する。

【非常持出品の準備】
・応急手当用品を含め、避難場所での生活に最低限必要な物を準備する。

【家族の安否の確認方法】
・地震時に落ち合う場所や、地震時に安否情報を取り次ぎしてもらえる遠方に住んでいる親戚などを決めておく。
・ＮＴＴ「災害用伝言ダイヤル１７１」携帯電話会社の「災害用伝言板」を活用する。

八代市では、地震発生時の揺れやすさや地域の危険度に関する情報を提供し、事前の備えに役立つ「八代市地震防災マップ」を配付しています。ご活用ください。

想定される被害

地盤の液状化

建物の倒壊

広　告